



キクザトサワヘビ

指定名称 キクザトサワヘビ (県指定天然記念物)
所在地 地域を定めず指定
指定年月日 昭和60年3月29日

ヘビ科サワヘビ属に属し、久米島の山地溪流にだけ生息する特異な生態を有する固有の無毒の水性ヘビである。全長約60cmで暗褐色をしており、背側に燈黄色の斑点が並んでいる。胴部の鱗はなめらかである。また、鼻孔は水中生活に適するように上方に開孔している。自然林に囲まれた溪流を生活の場としており、時には陸に上がることもあるが、水中に潜ることが多いようである。

本種の生息地として自然が良好な状

態で残っている場所は少なく、またサワヘビの活動範囲は限られているので、自然破壊によりすぐに絶滅する危険性がある。そのため、宇江城岳から麓一帯には種の保存法による保護区域が設定され、巡視等を行っている。これまでの調査で、サワガニ類などを食べていると思われるが、生態についてはよくわかっていない。ヘビ類としては国内でも珍しく、種指定の天然記念物に指定されている。